

会社ではこんな仕事をしています！



安全の徹底

特に建設現場での安全は細心の注意を払って仕事に臨んでいます。また、年一回の安全大会では協力業社の皆様に安全への意識向上、管理の徹底を呼び掛けています。



女性も働きやすい職場へ

弊社では女性社員も増えてきており、男性も含め、産休育休の積極取得の推進など、子育てをする社員に働きやすい環境づくりに力を入れています。



自社一貫体制の建物づくり

マンションから公共施設や商業施設の設計施工だけでなく、リフォームや増改築、さらに管理業務まで自社一貫体制で業務に取り組んでいますので、現場だけでなく、デスクワークも多いです。



Interview 先輩社員にインタビュー

✔ 仕事についたきっかけは？

高校が工業系で、当時、弊社の先輩が企業説明に来てくださったことがきっかけです。アットホームな会社で、職人さんも優しい方ばかりなので、仕事もやりやすいですし、私は常々、職人さんなど仕事に関わる方とのコミュニケーションを大事にしています。資格を取ったり、技術を身につけたりして会社を代表するような社員になりたいです。

小川 黎さん(写真上) 入社4年目

✔ この仕事のやりがいは？

弊社ではマンションや大きなビルを施工していて、建築過程を経験することも面白いですし、出来上がったのを見ると嬉しいです。工業高校を卒業して、2級建築施工管理技士補の資格を持っていますが、さらに大きな建築物に携わりたいと思っており、現在1級を取得するために講習会に出席するなどして日々勉強中です。

三浦 勇輝さん(写真下) 入社3年目

Leader's interview トップリーダーにインタビュー

Q 会社の未来像を教えてください

A 弊社では「週休二日制の導入」「福利厚生充実」など様々な働き方改革を行っています。これは未だ根強い「3K(きつい・汚い・危険)」という建設業界へのイメージを変えていきたいからです。ものづくりの楽しさや、やりがい、未来に残るまちづくりに関することへの喜びに加え、「カッコいい・稼げる・殻を破れる・結構モテる」という新4Kを実現することで、社員の皆さんが夢を実現できるような会社にしていきたいと考えています。

Q 会社の強みを教えてください

A 弊社が高い施工実績を誇っているものがマンション建設です。大分県内でも実績・技術ともにトップクラスだと自負しております。これは弊社の社員が培ってきた技術であり、貴重なもので、この技術を多くの若い社員に身につけてもらうための研修制度もあります。簡単なことではありませんが、新入社員の皆さんには興味・関心を持ってもらい、自己成長を感じること、成功体験を通じこの仕事を好きになってもらえると考えています。



取締役副社長
利根 慎之輔さん

大学卒業後、同社に入社し建築現場での経験を積み現在に至る。「働きやすい職場づくり」を掲げ、社員のライフワークバランスの充実に力を入れている。



事業内容

官公庁建築物／公共建築物施工／住宅・病院・ホテル・工場などの設計施工／マンション・アパートの設計施工／その他関連する申請業務、建築請負に関する業務

入社時に必要な資格

- ◆ 普通自動車第一種運転免許

入社後に取得可能な資格

- ◆ 一級・二級建築士
- ◆ 一級・二級建築施工管理技士
- ◆ 宅地建物取引士

株式会社 利根建設

住所／大分市古国府6-3-25
TEL／097-543-5111
URL／<https://www.tone-kensetsu.co.jp/>

実業工事をモットーに都市開発に専任する
株式会社 利根建設



HP Instagram

- ◆ 設立／1960年2月
- ◆ 資本金／7,000万円
- ◆ 従業員数／24名(男性18名、女性6名)
- ◆ 2026年採用状況／大卒・短大卒・高卒・学歴不問 ※採用職種による

高い技術力と確かな実績で まちづくりに貢献する

「実意丁寧」を経営理念に掲げ、大分の街づくりに貢献してきた株式会社利根建設。創業から69年、マンション、アパートをはじめ、商業ビル、商業施設の建設、施工、リフォームに幅広く携わってきた。さらに、ISO9001(2002年取得)、ISO14001(2009年取得)と国際基準に基づいた高品質の技術を提供し、SDGsの支援や「おおいたクリーン事業者」を2022年に取得するなど環境配慮型経営に取り組んでいる。

また、建設現場でも創業70周年には完全週休二日制にすることを目標に定め、有給休暇の積極取得の推進、パステイ休暇などのお祝い休暇を設定するなど、社員一人ひとりのワークライフバランスの充実に積極的に取り組む。利根建設独自の「働き方改革」を推し進めている。利根建設の副社長は「私たちの仕事は地図に載り、未来に残る仕事です。だからこそ建設業の魅力伝えていきたい。これからともに働く方にも、どんな仕事をやり遂げたいか、どんな自分になりたいかなど目標を持って入社してほしいです」と話すように、未来を想像して仕事に取り組むことで、やりがいや達成感、キャリアアップに繋がるのが建設業の魅力なのだ。